第12回

上富良野町農業委員会総会議事録

令和6年6月12日

上富良野町農業委員会

第12回 上富良野町農業委員会総会 議事録

1 日 時 令和6年6月12日(水) 午後1時30分から午後1時53分

2 場 所 J Aふらの北エリア上富良野事務所 2階 役員会議室

3 出席委員 名

	Ħ				
席順	委員名	席順	委員名	席順	委員名
1	長谷川岩夫	2	春名 正義	3	荒 仁
4	荻子 弘記	5	對馬 徹	6	前田 満
7	沼沢 春美	8	向山 直	9	菊地 信幸
10	内田 透	11	谷口 弘道	12	佐藤 良二
13	井村 昭次				

4 欠席委員

- 5 遅参委員 なし
- 6 議事日程

日程第2 議案第1号 農用地の買入協議に係る要請について

日程第3 議案第2号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について

日程第4 議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について

7 農業委員会事務局職員

事務局長	林下 里志	主事	川崎 琢巳
4 4/4/. 4 - 4	, , , , , , ,		/ // /

8 会議の概要

開会(午後1時30分) (着席)

開会の宣言

事務局長 全員ご起立ください。「礼」ご着席ください。

只今より、第12回上富良野町農業委員会総会を開会いたします。

議長 これより、会議を進めます。ただいまの出席委員は、13名であります。

定数に達しておりますので、これより第12回上富良野町農業委員会総会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布したとおりでございます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。「事務局長」

事務局長 諸般の報告(別紙)

議長 以上をもって諸般の報告を終わります。

日程第1 会議録署名委員の決定は、会議規則第13条第2項により議長において、 9番 菊地信幸 君 10番 内田 透 君 を指名いたします。 議 長 日程第2 「議案第1号 農用地の買入協議に係る要請について」の件を議題といた します。

議案第1号を、事務局が説明いたします。 「事務局」

事務局 議案第1号について、ご説明いたします。

農業経営基盤強化促進法第16条に基づき、公益財団法人北海道農業公社による買入が必要と認められるので、上富良野町長に対し、買入協議の要請を行うよう、求める。

令和6年6月12日 提出 上富良野町農業委員会会長 斉藤 繁

要請内容は、出し手の離農により売却することになった農地について、農地保有合理化事業により、公益財団法人北海道農業公社と買入調整を行うものです。 北海道農業公社が買入れた後は、受け手と5年間の賃貸借契約を結び、期間満了後に売り渡すことになります。以下、内容を朗読いたします。

1番

出し手、〇〇〇の〇〇〇〇さん、土地の所在は上富良野町〇〇〇番〇〇ほか、計22筆。地目は公簿が山林・畑で現況が畑・田。面積は22筆合計で271,179㎡です。事業は農地保有合理化事業の特例事業です。事業参加予定者は、〇〇〇の〇〇〇〇つさんです。

2番

出し手、〇〇〇〇の〇〇〇〇さん、土地の所在は上富良野町〇〇〇〇番〇〇ほか、計8筆。地目は公簿現況ともに田。面積は8筆合計で43,040㎡です。事業は農地保有合理化事業の特例事業です。事業参加予定者は、〇〇〇〇の〇〇〇〇さんです。

議長 これをもって提案理由の説明を終わります。

議案第1号、所10について、提案に関する補足説明を願います。

「4番、荻子弘記 委員」

荻子委員 4番、荻子です。議案第1号 所10について、補足説明いたします。

○○○○さんの離農に伴い、2月19日に○○地区農用地利用改善事業実施組合の会議が開催され、売買が成立したところでしたが、出し手、受け手の希望により、北海道農業公社の農地保有合理化事業により、進めていくということになりました。

所10

出し手、〇〇〇〇の〇〇〇〇さん 事業参加予定者、〇〇〇〇の〇〇〇〇さん 所在地は、〇〇地区の〇〇〇〇道路沿いとなります。

慎重審議のほどよろしくお願いいたします。

「なし」の声あり

なければ、これをもって質疑を終了いたします。

これより、議案第1号、所10番を採決いたします。 本件は、原案のとおり、可決することにご異議ありませんか。

「異議なし」の声あり

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 議案第1号、所11について、提案に関する補足説明を願います。 「8番、向山 直 委員」

向山委員 8番、向山です。議案第1号 所11ついて、補足説明いたします。

○○○○さんの離農に伴い、2月20日に○○地区農用地利用改善事業実施組合の会議が開催され、売買が成立したところでしたが、出し手、受け手の希望により、北海道農業公社の農地保有合理化事業により、進めていくということになりました。

所11

出し手、〇〇〇〇の〇〇〇〇さん 事業参加予定者、〇〇〇〇の〇〇〇〇さん 所在地は、〇〇地区の〇〇道路沿いとなります。

慎重審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 これをもって提案に関する補足説明を終わります。 これより質疑に入ります。

「なし」の声あり

なければ、これをもって質疑を終了いたします。

これより、議案第1号、所11番を採決いたします。 本件は、原案のとおり、可決することにご異議ありませんか。

「異議なし」の声あり

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

議案第1号を、事務局が説明いたします。 「事務局」

事務局 議案第2号について、ご説明いたします。

農地法第3条第1項の規定による許可申請のあった次の件について、同条第2項の規定に基づき、許可の可否について審議を求める。

令和6年6月12日提出 上富良野町農業委員会会長 井村昭次

許可申請は、農地法第3条第2項各号の規定に該当しないため、許可の要件を満たしていると判断されます。

審議の資料として、農地法第3条調書をご覧願います。

以下、内容を朗読。

1番

出し手、 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ さん、受け手、 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ 会社 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ さん。土地の所在は上富良野町 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ 番 $\bigcirc\bigcirc$ ほか、計4筆。地目は公簿現況ともに田・畑。面積は4筆合計で10,206㎡です。権利移転・設定の理由は売買となりました。

2番

3番

議長

これをもって提案理由の説明を終わります。 議案第2号 1番、2番 について、提案に関する補足説明を願います。

「12番 佐藤良二 委員」

佐藤 職務代理

12番 佐藤です。議案第2号 1番、2番 について、補足説明いたします。

1番

出し手 0000の0000さん 受け手 0000の 00会社0000さん

所在地は、○○地区の○○○道路沿い となります。 ○○○○さんの規模縮小に伴い、売買することになりました。

2番

出し手 〇〇〇〇の〇〇〇〇さん 共有持ち分4分の3 〇〇〇の〇〇〇〇さん 共有持ち分4分の1

受け手 0000の0000さん

所在地は、○○地区の○○○道路沿い となります。 これまで賃貸借をしておりましたが、再処分に伴い、売買することになりました。 議長 これをもって提案に関する補足説明を終わります。

議案第2号 1番、2番について、これより質疑に入ります。

「なし」の声あり

なければ、これをもって質疑を終了いたします。

これより、議案第2号 1番を採決いたします。 本件は、原案のとおり、可決することにご異議ありませんか。

「異議なし」の声あり

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

続いて、議案第2号 2番を採決いたします。 本件は、原案のとおり、可決することにご異議ありませんか。

「異議なし」の声あり

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 議案第2号 3番 について、提案に関する補足説明を願います。 「10番 内田 透 委員」

内田委員 10番 内田です。議案第2号 3番 について、補足説明いたします。

出し手 0000の0000さん 受け手 0000の0000さん

所在地は、○○地区の○○○道路沿い となります。 ○○○○さんの再処分に伴い、贈与することになりました。

慎重審議をよろしくお願いします。

議長 これをもって提案に関する補足説明を終わります。

議案第2号 3番について、これより質疑に入ります。

「なし」の声あり

なければ、これをもって質疑を終了いたします。

これより、議案第2号 3番を採決いたします。 本件は、原案のとおり、可決することにご異議ありませんか。

「異議なし」の声あり

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

議 長 日程第4、議案第3号「農地法第5条の規定による許可申請について」の件を議題と いたします。

議案第3号を、事務局が説明いたします。 「事務局」

事務局 議案第3号について、ご説明いたします。

農地法第5条の規定による許可申請のあった次の件について、審議を求める。 令和6年6月12日提出 上富良野町農業委員会会長 井村昭次

審議の資料として、農地法第5条調書を添付してございますのでご覧願います。 以下、内容を朗読。

1番

議長 これをもって提案理由の説明を終わります。 議案第3号 について、提案に関する補足説明を願います。 「1番、長谷川岩夫 委員」

長谷川委員 1番 長谷川です。議案第3号 について、補足説明いたします。

所有者 ○○○○の○○○○さん 転用者 ○○○○の○○○○さん、

所在地は、○○地区の○○○○付近となります。 ○○○○さんの○○○○さんが後継者として戻ってきた為、農家住宅を建設することとなりました。

慎重審議をよろしくお願いします。

議長これをもって提案に関する補足説明を終わります。

議案第3号 について、これより質疑に入ります。

佐藤委員 転用にあたり内地番での処理としているが、問題はないか。

議長	他にありませんか。			
	なければ、これをもって質疑を終了いたします。			
	これより、議案第3号 を採決いたします。 本件は、原案のとおり、可決することにご異議ありませんか。			
	「異議なし」の声あり			
	ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。			
<mark>議 長</mark>	本日の日程は、全て終了いたしました。			
	第12回上富良野町農業委員会総会を閉会いたします。			
事務局長	全員ご起立ください。「礼」			
	以上、議案3件の審議を終了し議長が閉会を宣言する。			
	午後1時53分			
	上記第12回農業委員会総会の顛末に相違ないことを証するため署名する。			
	令和6年6月12日			
	上富良野町農業委員会長			
	上富良野町農業委員			
	上富良野町農業委員			

今回の転用は同経営体での使用貸借となるため問題はない。

事務局